

【開催報告】

多様な研究人材の育成と未来に関するワークショップ

2024年8月7日、京都大学農学部総合館小会議室にて「多様な研究人材の育成と未来に関するワークショップ」が対面形式で開催されました。本ワークショップには、日本学術会議若手アカデミー、研究基盤協議会、文部科学省の有志が参加し、研究人材の育成と多様性の確保について議論が行われました。

趣旨説明と参加者の自己紹介に続き、各団体から研究人材を取り巻く課題が説明され、質疑応答を通じて活発な意見交換が行われました。その後、参加者は2つのグループに分かれ、「目指すべき研究環境」「意識改革の推進方法」「人事運用の改善」など具体的なテーマについてディスカッションを行いました。

グループディスカッションの成果は全体で共有され、参加者間で多様な視点を取り入れた意見交換が行われました。特に、研究環境の改善には制度改革と意識改革が両立する必要性や、持続可能な人事運用モデルの構築が重要であるとの認識が共有されました。本ワークショップは、多様な研究人材の育成に向けた実践的なアイデアを共有し、議論を深める貴重な場となりました。また、今後も継続的に意見交換を重ねていく重要性が確認されました。

